



スポーツフェスタで大切にしたいこと



☆ 遊びの延長であること

保育では、日々の遊んでいる子どもの姿からさらに遊びが豊かになるように考える事をととても大切にしています。例えば、運動会にちなんだ絵本を読んでみて興味がありそうなものを取り組んでみるなど、遊びや生活の延長としてスポーツがあると、子ども達も興味をもって望めるものと思っています。

☆ 初めてを体験経験すること

また、玉入れや綱引きなどの運動種目は、この時期初めて体験するようなものばかりです。その種目のダイナミックさや興奮は一生の宝物になります。そうした初めての体験も子どもたちにとって大切です。こうした驚きや興奮もみんなでも共有できたらより楽しいスポーツフェスタになると思っています。

☆ 生涯にわたり「スポーツ」を楽しむものとして…

「スポーツ」の持つイメージとして、誰かと競うものではなく、“生涯にわたり楽しめるもの”になってほしいと思っています。子ども達には生涯にわたり体を動かすことの高揚感や清々しさ、友達や大人と協力をする楽しさを感じてほしいのです。もちろんオリンピックや甲子園に代表されるように、高めた技術で競い合うことも大切です。しかし乳幼児期については、競争よりもいろんな遊び（スポーツ）を“楽しむ”ことが大切になります。



☆ 保護者参加型のスポーツフェスタに…

また、「スポーツ」を通じて、ご家族の結束が強まることを願っております。これまで行ってきた「運動会」は、子どもの頑張っている姿をみんなで見る機会（発表会的機会）であることが多かったのですが、ご家族も一緒に楽しむことが、何より子どものためになり、ご家族にとっても楽しい機会になると信じております。

☆ みんなで協力し合えること

一方、友達と“協力する”ことも大切です。友だちの思いを聞く…、次どうするか考える。そんな『みんなの中の自分』も体験して行って欲しいと考えております。そうした経験が集団生活をするうえでとても大切です。幼児期の大切な時期だからこそたっぷりと友達同士関わってほしいと思います。

☆ 運動を楽しむことが大前提

日々の遊びやスポーツフェスタをきっかけに、みんなで運動に取り組むことの楽しさや心地よさ、楽しさを知るきっかけになってくれればと思っています。ただし、過度な競争などで評価され、運動を嫌いになってしまってはよくありません。一番大切にしたいのは「運動を楽しむ」ことです。家族で過ごす嬉しさを実感し、友達に認められ、もっと運動を好きになり、「またやりたい!」という意欲が持てるようなスポーツフェスタにしていきたいと思っています。

保護者の皆様には積極的な参加をお願いしておりますが、一緒にスポーツフェスタ並びに子ども達の育ちを盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

